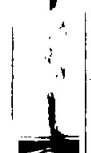


私は中国支店岡山通業所で停年を伺かえ、生
まれ故郷へ帰る事になりました。それけが
と前からおおじとの約束でした。私の父は才
二次世界大戦で戦死して母は父の弟と再婚し
たのです。兄弟四人です。おおじが私に岡田
家の後を継ぐ様に希望していただきました。私の住
む家も建てる一級に生活できる様に用意してい
ました。家には風呂が二つ有りトイレは五
個有る大正に家です。おおじは酒が大好きで
朝・昼・晩と飲んできました。がある日酒を



飲まないのでどうしたんや酒飲めんが
死んだがましやと言ったやないかと聞くと
飲みたないんやと返事が帰って来てそれから
病院に入院して二ヶ月ほどなりました。私
が帰って一年の事です。私のおおじは岡田段
ボールの社長で有り農業もやっていました。私
が継ぐ事に、段ボールの会社は業に、農業は
私の。しかしおおじは農業の事は何もお教え
ませんでした。皆んながやっていた事を覚えて
はら解るぞとガニエおおじで苦勞しました。

次の年母がおやじの後を追う様になくなり予
した。その日は市民病院へ検査に行き予定で
した。朝呼びに行くと二階で寝ていた母がい
ません。ご二人行ったが捜しても見つかりま
せん。工場の従業員も動員して又警察から応援
をたのみ警察、大と果警察本部から来て三時間程
過ぎた時、川に落ちて死んでいるのを近隣の人
が見つけました。二年の間は父と母をなくし
これから親戚さまと鬼っこのおやじまでした
今毎日お叱しいの一言です。と言うのは農業



の柿の栗、梅と三百本植作っており又新し
品種のねほり芋を五百本植作っております。又
シムルバー人材センターに登録し道の駅は足湯の
管理、清掃作業、又草刈り、剪定と、ボラニテ
りヤモ多と交通安全協会支部長、就設者の道
族会の役員、向志会の会長、社会福祉協議会
の役員、地域防犯、食生活改善委員として地
域の子供やおとし壽りにつくしていただきます
ごごは男の料理教室、習字の手習、麻雀クラブ
ハ、ロウ不学教室と毎日カレシニ夕に記され

赤字の予定感が埋つていきます。又季節に伴って
生かすていきます。冬、柿、栗、梅の剪定と枝の
焼却、畑の土壌作り、春蒔き、芋の植え付け
夏柿の身の摘果、除草、防虫害の消毒作
業、秋の収穫、一年はアツト言うまでに過す
行きます。毎日が楽しい事ばかりです。色々
の役員をしいる肩返運が大沢で王飲む会、
歌う会とひらけりだごあ。こんな毎日が健
康で続くと行つたら最高に幸せです。最後に
なります。金融庁から先般生計に於て手金の
は別に二千万円程貯蓄が必要だと発表があり
論議をかもしだしてきますが、なんと昨年初の
土地が工業団地になる事が決まり二千万円を
売りました。先祖のおかげです。この金を使
うどころはあります。

令和元年六月十九日

岡田徳春